

# ゆたかな労働と 生活の場をめざして

発行. 社会福祉法人ときわ会 〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地  
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ  
だより  
No. 466

|                  |                                   |                  |
|------------------|-----------------------------------|------------------|
| あさやけ作業所          | 小平市小川町 2-1159 番地                  | TEL 042-345-4575 |
| あさやけ第二作業所        | 小平市小川町 2-1159 番地                  | TEL 042-345-1564 |
| サングリーン           | 小平市小川町 1-943 番地                   | TEL 042-345-1585 |
| あさやけ鷹の台作業所       | 小平市小川町 1-411 番地                   | TEL 042-346-2167 |
| 共同ホームつくしんぼ       | 小平市小川町 1-944-30 番地                | TEL 042-342-7550 |
| 共同ホームこげら         | 小平市上水南町 2-21-17 番地                | TEL 042-325-8716 |
| 共同ホームサンライズ       | 小平市小川東町 5-2-11 番地                 | TEL 042-346-0472 |
| 地域生活支援センター「あさやけ」 | 小平市小川東町 4-2-1 番地<br>小平元気村おがわ東 1 階 | TEL 042-345-1741 |
| 共同ホーム一歩          | 小平市花小金井 7-2-24 番地                 | TEL 042-349-0305 |
| あさやけ鷹の作業所        | 小平市中島町 3-8 番地                     | TEL 042-349-2366 |
| 共同ホームはやぶさ        | 小平市小川町 1-497-13 番地                | TEL 042-313-6269 |
| 共同ホームさらさ         | 小平市小川東町 5-2-12-1 番地               | TEL 042-313-2217 |



十月三十一日の絵画クラブでハロウィンの仮面をつくりました。その時の記念撮影です。なかにはそのまま仮面を着けて帰ったメンバーも。

仲間紹介

ひとりひとりが太陽



中屋 雅之さん  
(サングリーン)

将来はまた就労に挑戦したいです



ご本人に自己紹介を書いていた  
 いただきましたので紹介します。

私の趣味はサッカーと音楽を聞くことです。音楽は主に六十年代、七十年代、八十年代の洋楽が好きです。

私の特技は英会話です。学生時代英検二級をとりました。(自慢)

私は大学卒業後ある建築資材を扱う商社で二年働きその後、父の事業を手伝ったりして精神科の病院に行ったのは二十八歳くらいだったと思います。その時は薬も飲まず通院もしていませんでした。通院して薬を飲み始めたのは、確か私が三十五歳くらいで有料老人ホームで働いていた時だったと思います。ホームには約五年弱働きました。二回入院しました。

サングリーンに入ったのは六年以上前の事です。今考えると長くもありあつと聞く間だったと思います。親しくしていたメンバーも何人も就職したり辞めていったりしました。私自身も母が亡くなつたり私が入院したりしました。

サングリーンでは、入った当初から下請け作業をやっていたのでもやっています。私の作業は他の人に比べ遅いです。でも正確にやることを心がけています。それにしては六年もいるのでさすがに入った頃よりも作業も早くなつていてと思います。

次に私の病気の事について書きます。私の最初の先生はとうとう統合失調症と診断されています。その時は多弁になりよく英語が出てきます。また自分自身も気分がいいです。うつの時は気分が落ち込みサングリーンに欠席の電話をする気力もなく、ひどい時は買い物に行くのもおっくうになる位です。サングリーンの人たちは心に傷をおった人たちはばかりだからみんないい人ばかりです。私の将来の目標としては再び就労移行に移り、就職したいと思っています。もう五十歳なのでどんな仕事でもいいと思っています。

あさやけ第二作業所のメンバー、Kさんが九月下旬、自宅の火事で亡くなった。突然の出来事で告別式がすんだ今でも亡くなったことが実感できない。Kさんが作業所に通ったのは約三十年。私が関わったのは十年ほど前からだ。レクで一緒に入った喫茶店で、コーヒーを片手に物思いにふけつているように見える様は詩人か哲学者のように思えた。飄々とした風貌と独特な言語使いのKさんはよく私に話しかけてくれた。「やつぱりそれは日産だ」ということですか」「…何がですか」と聞き返すと「そうですね。はつ三兆円ということですね。はつはつはつ。」何を言っているのかよくわからない。昼食後、厨房で話しかけられた。「首藤さんは何ですか」「人間ですけど」と答えると「私はゴボウだと思いましたが。はつはつはつ。」ゴボウにされてしまった。どうも我々とは違う次元の世界を持っている人のようだ。十数年前はそんなに話をする人ではなかったと聞いている。作業中はぶらぶら歩きまわりいろんなメンバーに話しかけてはメンバーからよく注意されていた。それでもメンバーに促され作

Kさんの思い出

あさやけ第二作業所

首藤 順一

業に向かう時も多くなっていた。午後三時過ぎ、みんなが何とかその日の目標をやり切ろうと黙々と作業している時に「もうやめませんか」と拍子抜けするようなことを言う。メンバーは苦笑しつつも「頑張つてよ」と声をかけ場が和む。意味不明なことを言う人だがユニークで憎めない人。みんなはKさんという存在そのものを受け入れ必要としていたように思う。あるメンバーは「優しく話しかけてうれしかった。何を言っているのかわからなかったけど」と振り返る。この数年、旅行の実行委員長を率先して引き受けていた。以前は、旅行は行かない人だったが。そんなKさんが、ポツンと「帰るのが寂しくてね」と沈んだ表情で話していたのを覚えている。彼にとっても第二でみんなの中にいる時が安心していられた時間だったのだろう。振り返ってみると、効率や生産性とは無縁の生き方がそこにありその大切さを教えられた気がする。そんなKさんとともに過ごした日々はみんなにとってもかけがえのないものだったと思う。偉大なるKさんを忘れずにいたい。

### とうたす班で年賀状を作ってみませんか。

自分が描いた絵、書、撮った写真などもOK  
表中ハガキのご注文もお待ちしています！



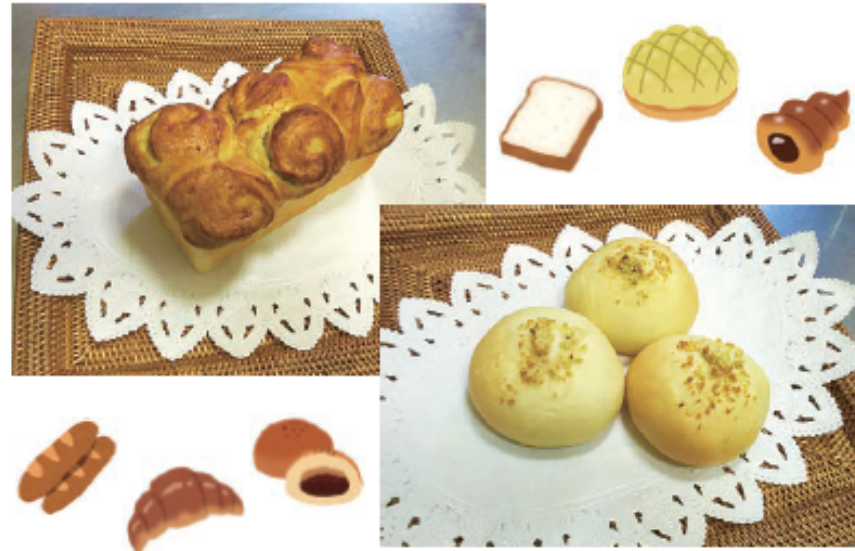
年賀状・表中はがきの  
サンプルもあります。

| 枚数      | 白黒料金 | カラー料金 |
|---------|------|-------|
| 1~10枚   | 1830 | 2550  |
| 11~20枚  | 1940 | 2710  |
| 21~30枚  | 2050 | 2870  |
| 31~40枚  | 2210 | 2980  |
| 41~50枚  | 2370 | 3100  |
| 51~60枚  | 2530 | 3210  |
| 61~70枚  | 2700 | 3330  |
| 71~80枚  | 2860 | 3450  |
| 81~90枚  | 3020 | 3570  |
| 91~100枚 | 3190 | 3690  |

（この表にハガキの料金は含まれていません）  
 ※全面カラー印刷の場合は  
 別途に300円がプラスになります。  
 ※写真印刷の場合は  
 別途に100円がプラスになります。

ご注文は  
**12月7日(金)までに！**  
 お願いいたします！

《お問い合わせ》  
 社会福祉法人とぎわ会  
 あさやけ風の作業所  
 とうたす班  
 小平市中島町3-8  
 TEL.042-349-2366  
 FAX.042-346-6609  
 E-mail: toutasu@assayake.or.jp



## 風のパンとお菓子

ギュッ！ギュッ！、コロコロ！、パン！パン！  
 おいしいパンになるよう心をこめて生地をこねています。  
 あさやけ風の作業所 こすもす班

**2018 冬のミニショップ**  
 日時：12月5日(水) 11:00~15:00  
 12月6日(木) 10:00~14:00  
 場所：あさやけ風の作業所（こもれびの足湯のお隣です）  
 北海道の豆、季節のお花、傘かぶ掛け、南蛮せんべい、餅屋限定、  
 虎っこ砂糖・・・などなど大人気商品を今年も取り揃えております。  
 盛り出し物をご用意！大フリーマーケット開催！  
 飲めたら、ほっと一息 カフェもやっています。  
 問合せ先/あさやけ風の作業所 小平市中島町3-8 042-349-2366



こすもす班でお菓子作りに取り組んで、はや十五年になります。手づくりスコーンをメインに、ビスケット、ケーキ、パン作りとお菓子作りを広げて着ましました。

現在は、利用者さん九名と職員三名で行っています。喫茶のある日はボランティアさんに入ってもらっています。

朝、一番に喫茶の準備です。看板出しや、テーブル・椅子並べメニュー出し等みんなで行います。喫茶の準備が整ったら、みんな集まってこすもす班の打ち合わせをします。注文によって作るものが違いますが、その日の作るものをボードに書き、役割分担を決めます。喫茶をする人、工房に入る人に分かれます。

工房に入る人は、白衣に着替えます。手洗いや消毒、コロコロでこみを取ってもらい、マスクを付けて工房に入ります。

パン作りから始めます。レシピ表を見て材料を職員と一緒に計量をします。

利用者さんはそれぞれ得意なものを担当し進めていきます。

材料が揃ったら作り始めます。お菓子作りには、たくさん材料や、道具があります。間違えないように一つ一つ確認しながら気を付けて作っています。

異物混入のチェックもしっかりとやりやります。パンの生地が出来上がると容器に入れ、一次発酵です。ここでみんなは休憩します。

次はスコーン生地や、ビスケット生地を作ります。

レシピ表を見て計量をし、材料を揃えたりと具材を準備する役割もあります。

スコーンや、ビスケットを焼くときは、包丁で切る仕事もあります。午後の仕事は焼きあがったお菓子の袋詰めをします。

工房ではお菓子を計量する人、袋に詰める人、検品をする人がいます。

作業室では詰めたお菓子をシーラーで閉じる人、ラベルを印刷する人、ラベルを貼る人と、作業室の仕事は大忙しになります。

こすもす班の仕事はこのほかに喫茶の仕事もあります。仕事の種類が多く、とても忙しい班です。

九名の利用者さんそれぞれが得意なところで役割を持ち、お菓子作りに励んでいます。

こすもす班みんな、優しいお菓子作りをめざして頑張っています。

みなさん、ぜひ、味わってみてください。



12月

### 小平市精神障がい者理解促進研修・啓発事業

主催：小平市  
企画運営：社会福祉法人ときわ会

今井友樹監督作品

## 映画「夜明け前」

再上映決定！

同時開催

## 「私宅監置と

## 日本の精神医療史展」



我が国十何万の精神病者は実にこの病を受けたるの不幸の外に、この国に生まれたるの不幸を重ねるものというべし。精神病者の救済・保護は実に人道問題にして、我が国目下の急務と謂はざるべからず

吳 彦三

### ■映画「夜明け前—吳彦三と無名の精神障害者の100年」

日時：12月9日(日)18:45開場 19:00開演(上映66分)

上映後、岡田靖雄氏(精神科医)によるトークショー

場所：ルネこだいら中ホール(定員350名)

費用：無料 申込不要(先着順)

### ■展示「私宅監置と日本の精神医療史展」

日時：12月7日(金)～9日(日) 10:00～18:00 (9日は19:00)

9日(日)のみギャラリートーク(展示の案内・説明)

①14:00～ ②16:00～(各回定員30名)

講師：橋本明氏(愛知県立大学)

場所：ルネこだいら展示室



### 企画のみどころ

今年7月に社会福祉法人ときわ会40周年記念事業として上映したドキュメンタリー映画「夜明け前」の再上映が12月に決まりました。

前回の上映では終了後に今井友樹監督トークショーを行い、フロアのみなさんから活発なご意見・感想などが飛び交いましたが、今回は上映後に精神科医の岡田靖雄先生の講演があります。吳彦三研究の第一人者である岡田先生はこの映画にも出演されています。直接お話が聞ける貴重な機会ですので、ぜひ多くの方に来ていただけたらと思います。

また、同時開催として「私宅監置と日本の精神医療史展」を行います。愛知県立大学の橋本明先生が行っている精神医療ミュージアム医療展示プロジェクトの一環で、これまで全国各地、海外ではソウルでも移動展示を行ってきました。12回目の今回、小平にも移動型ミュージアムがやってくるということになりますが、会場には当時の貴重な写真や記録のパネル展示のほか、都立松沢病院に残っている拘束具なども実際に見ることができます。この映画にもご出演の橋本先生ですが、9日にはギャラリートークを実施予定ですのでこちらもぜひお越しいただけたらと思います。

#### 【都立松沢病院に残る拘束具】



群馬県の私宅監置室  
(1910年)

#### 精神医療ミュージアム医療展示プロジェクトとは

一般市民の精神障害への関心は概して低く、メディアを通じて精神障害への誤解や偏見が助長されかねません。私たちはこうした現状を少しでも打開するために、精神医療や精神保健福祉に関する歴史を素材にした教育的プログラムの開発を目指しています。その重要な柱と位置づけているのが、「移動型ミュージアム」です。日本国内・国外の各地を移動して、小規模ながらも精神医療史の展示を順次行うことを考えています。今回とりあげているのは「私宅監置と日本の精神医療史」という展示です。確かにこれは「日本の近代」という限られた場所と時間に起きた現象を扱うものです。しかし、精神障害と向き合う国家、社会、家族や個人の対応には、空間と時間を越えたかなり普遍的な問題が存在しているのではないのでしょうか…  
(近代日本精神医療史研究会ブログより) プロジェクトを代表して 愛知県立大学教授 橋本 明

問合せ あさやけ第二作業所(庄司)

TEL: 042-345-1564 FAX: 042-347-3315 Mail: kure\_shuzo@asayake.or.jp

## 第22回精神保健福祉を考えるつどい

## こだいら元気フェスⅡ

## ★発信-メッセージ-

2018.11.24(土) 13時-16時

開場時間12時30分-

場所：小平元気村おがわ東 屋内広場

(東京都小平市小川東町4-2-1)

参加費  
無料

## タイムスケジュール

13:00- 開始

第Ⅰ部  
「私の主張」

休憩

第Ⅱ部  
「パフォーマンス発表」

16:00- 終了

※会場は体育館となります。  
各自スリッパのご持参と  
防寒の準備をお願い致します。第22回の精神保健福祉を考える  
つどいは、一昨年の「こだいら元気フェス」の  
第二弾です。  
主役は、精神障がいを抱えた当事者の方です！第一部は、「私の主張」と題し、  
リカバリーストーリーや葛藤、苦悩など、  
また地域に向けての主張や将来の  
夢など、率直なお気持ちを  
“発信”します。第二部は、コント、ピアノ演奏、  
合唱、アート紹介など、  
特技や芸術の披露を  
行います。地域で頑張っている  
方々の発表を見に  
是非お越しください!!

主催：小平地域精神保健福祉業務連絡会

お問い合わせは TEL 042-346-7412

(地域生活支援センター澁水内 松井)

この事業は、平成30年度  
小平市社会福祉協議会  
歳末たすけあい地域福祉活  
動募金による助成金を  
受けています。

後援：小平市/東京都多摩総合精神保健福祉センター/小平市社会福祉協議会

## 廃品回収のお知らせ

10月の廃品回収の回収量は13,980kgでした。内訳は新聞9,625kg、雑誌・ダンボール4,355kgです。収益は小平市の資源回収補助金も含めて244,800円でした。

次回は12月15日(土)が回収日です。

雨天の場合は中止とさせていただきます。